

北ぶらくり丁会館 203号室

シネマ203

cinema203 6月の上映

シネマ203
6月の上映

赤枠は日時オーダー上映!

見逃したくない作品を、ご希望の日時に上映します【申込 090-8172-7074】

最新schedule →



6/13(金)更新 いよいよスタート!『トレンケ・ラウケン』+ウラ・シタレラ監督特集!

Jun	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
14 土	初日	11:00 - 13:15 (2H08) トレンケ・ラウケン		13:45 - 16:00 (2H12) トレンケ・ラウケン		16:20 - 17:50 (1H40) オステンデ		18:10 - 20:25 (2H08) トレンケ・ラウケン					
15 日		11:00 - 13:20 (2H12) トレンケ・ラウケン		13:45 - 16:00 (2H08) トレンケ・ラウケン		16:15 - 18:30 (2H12) トレンケ・ラウケン		18:50 - 20:35 (1H45) ドッグ・レディ					
16 月				13:00 - 15:15 (2H08) トレンケ・ラウケン		15:30 - 17:45 (2H12) トレンケ・ラウケン		18:30 - 20:05 (1H35) 詩人たち...					
17 火				13:00 - 14:30 【貸切上映】				18:30 - 20:45 (2H08) トレンケ・ラウケン					
18 水								18:30 - 20:50 (2H12) トレンケ・ラウケン					
19 木				13:00 - 15:15 (2H08) トレンケ・ラウケン		15:30 - 17:45 (2H12) トレンケ・ラウケン		18:30 - 20:00 (1H45) オステンデ					
20 金				13:00 - 15:15 (2H08) トレンケ・ラウケン		15:30 - 17:45 (2H12) トレンケ・ラウケン		18:30 - 20:15 (1H35) ドッグ・レディ					
21 土				13:00 - 14:30 (1H13) 【かま下】上映会		15:30 - 17:05 (1H40) 詩人たち...		17:30 - 19:45 (2H08) トレンケ・ラウケン		20:00 - 22:15 (2H12) トレンケ・ラウケン			
22 日				13:00 - 15:15 (2H08) トレンケ・ラウケン		15:30 - 17:45 (2H12) トレンケ・ラウケン							

入場料金 (基本料金)

一般: 1,700 円 / 大專: 1,500 円 / 小中高: 1,000 円

※ 当日入口にて現金のみ。各回上映 10 分前開場。全席自由席。受付順にご入場ください。

※ 特集上映など各種割引料金の設定あり。詳しくは HP やチラシにて。

最新スケジュール →



アクセス [北ぶらくり丁会館 2F] 本町公園より徒歩 1 分
北ぶらくり丁と本町公園を南北につなぐ細い通りに
[北ぶらくり丁会館]の鉄看板アリ。奥の赤い階段を 2 階へ。

【駅から徒歩/バス】

和歌山市駅より徒歩 10 分/バス 1~2 分(800m)

和歌山駅より徒歩 25 分/バス 5~9 分 (2km)

愛と勇気と大なる狂気

テリー・ギリアムの
ドゥ・キホーテ



和歌山市中ノ店北ノ丁 2 2
北ぶらくり丁会館 203号室
090-8172-7074

cinema203.com



Introducing ラウラ・シタレラ！ 超大作『トレンケ・ラウケン』+監督特集 3 本上映

🎬 アルゼンチンは、和歌山と地続きにちがいない……魅惑の迷宮ミステリー！

自由、冒険、自分ひとりの部屋——和歌山の大地が思い出させてくれたすべての興奮が、この映画にあります。中にも、外にも。湖の町トレンケ・ラウケンは、おおらかで、テキトーで、ビールが美味しい。人間以外の何かが蠢いていて、その気配に、錆びかけたアンテナがピンピン騒ぐ。町には小さなラジオ局があって、親切な司書のいる図書館があって、果てしない空の下、果てしない草原に見たことのない花が咲いていて。知的好奇心がむくむくと湧き上がって、自分の目で確かめないと気が済まない。芋づる式に掘り起こされる新事実に導かれて、今やるべきことがどんどん移り変わってゆく興奮。冒険！ 秘密の冒険を、誰にも内緒で楽しんでいる和歌山の皆さん、仲間がここにいましたよ。冒険者、求む。長編小説を愛する人も。



『トレンケ・ラウケン』Trenque Lauquen

監督：ラウラ・シタレラ 脚本：ラウラ・シタレラ、ラウラ・バレーデス
製作：エル・パンペロ・シネ
出演：ラウラ・バレーデス、エセキエル・ビエリ、ラファエル・スプレゲルブル ほか
配給：トーデス・フィルム、ユーロスペース
(2022 年/アルゼンチン、ドイツ/スペイン語/Part 1[128 分]、Part 2[132 分])

🎬 一挙上映！奇跡的に連動する、謎と秘密をめぐる 3 つのサーガ「響きあう秘密」

シタレラ監督は、驚異の映画コレクティブ（映画制作集団）《エル・パンペロ・シネ》の中心メンバー。仲間たちと目指すのは、“アルゼンチンにおける映画のあり方を実験的に刷新すること”だそうです。「映画の美学的な革新にとどまらず、インディペンデントな映画制作・製作および上映の形態そのものに革命をもたらした」…気になります。同じ女優ラウラが主人公のデビュー作『オステンデ』（2011）から、最新作『トレンケ・ラウケン』（2022）まで 11 年。その 2 本の間に横たわる大いなる飛躍を埋める 2 本、『ドッグ・レディ』（2015）と『詩人たちはフアナ・ビニョッシに会いに行く』（2019）も含めて、4 本（5 本？）全部で『トレンケ・ラウケン』という壮大な大作のような気がします。もちろん、1 本ずつ独立した全く違う映画です。どうぞ自由にお楽しみください。

余談ながら、あらすじを紹介しない予告篇を制作された配給にも喝采を。監督とともに、私たち映画ファンを信じてくれていると感じて嬉しくなりました。



▼上映作品 左から：

『オステンデ』（2011、85 分）
『ドッグ・レディ』（2015、98 分）
『詩人たちはフアナ・ビニョッシに会いに行く』（2019、98 分）

🎬 発行部数 5 億冊！ 最も偉大な物語が伝える愛と勇気と大いなる狂気

『トレンケ・ラウケン』の魅力、南米のマジカルな長編小説を読み終えたような充実感に魅せられて、小説にまつわる奇想天外なこの映画を上映することにしました。

『テリー・ギリアムのドン・キホーテ』は、コロナ禍に突入して何が何だかわからなかった 2020 年の 1 月に、ジストシネマで公開された 1 本。1 週間で 3 回見てしまった、こちらでも超大作です。主演は、203 でも大人気のアダム・ドライバー。映画界のドン・キホーテことコッポラ最新作『メガロポリス』もいよいよ 6/20 日本公開です！（和歌山いつなの…）

人類の歴史上、聖書に次ぐ最大発行部数を誇る書物『ドン・キホーテ』。ネット検索してみたら、和歌山県内の図書館には、関連書籍を含め約 350 冊の「ドン・キホーテ」本が所蔵されているようです。猛暑で外出も危険な時期のステイホームのお供にこちらもぜひ。

『テリー・ギリアムのドン・キホーテ』
The Man Who Killed Don Quixote

監督：テリー・ギリアム 製作総指揮：ジェレミー・トーマス ほか
出演：アダム・ドライバー、ジョナサン・プライス ほか
(2018 年/英語/133 分/スペイン・ベルギー・フランス・イギリス・ポルトガル合作) 配給：ショウゲート ●6/28(土)より 2 週間上映

🎬 私たちには、無限に広がる想像力と、“ドン・キホーテ”が必要だ。

1 ヶ月半の長い「5 月」でした。『天国の日々』『モリコーネ』『IT'S NOT ME』に加えて『アンゼルム』まで……「どれもこれも常軌を逸してる！」と叫んだお客さまの仰る通り、また激アツのひと月でした。

できれば常軌は逸したい。ということで 6 月からもどんどん映画を上映します。

まずはテリー・ギリアム監督。（アメリカ人なのに）英 BBC 発「モンティ・パイソン」出身で、『未来世紀ブラジル』『12 モンキーズ』など独自の世界観で映画ファンを魅了してきた彼が、30 年以上の苦難の末によりやく完成させた執念の映画を上映します。涙なしには見られない実録『ロスト・イン・ラマンチャ』を見

たあとでは、さらに涙を禁じ得ない 1 本。凄まじい想像力／創造力を浴びてください！

『ファンタスティック・プラネット』を含むルネ・ラルー監督特集は、夏でも元気な若い皆さんに贈ります。製作は、大物アナトール・ドーマン。アラン・レネ、クリス・マルケル、ブレッソン、ゴダールの次にラルーのアニメを手掛けていたとは。続く大島渚、シュレンドルフ、ヴェンダースまで、監督たちをことごとく輝かせた名プロデューサーでした。

映画界には、常軌を逸した偉人が多かったなあ。彼ら全員、名字は「キホーテ」でした。偲。

（北ぶらのサンチョより）



ルネ・ラルー
新星バヤル・カバリヤー
シュヴァンクマイエル
ジャック・ロジェ
and more

🎬 21(土)は「かま下」上映会！ 18(水)・29(日)金川晋吾写真展「折り／長崎と明るくていい部屋」関連映像作品を。

🎬 29(日)は田並劇場名画セレクション『8 1/2』です！（シネマ 203 は 15:00 閉館予定）